

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		人工知能学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		キャリア開発講座Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年		2年		学期及び曜時限	通年	教室名	303教室
担 当 教 員		安達 隆之	実務経験とその関連資格	化粧品会社にて、基礎研究(研究開発室)・美容機器開発(開発部)・官能評価(美容研究課)・製品企画(マーケティング部)・原価管理(製品管理課)・人事全般(人事部)の業務を10年にわたり担当			
《授業科目における学習内容》							
就職試験で実施される筆記試験は、SPI・テストセンターを採用している企業が多い。SPIは数学などの能力を問う非言語能力試験と、国語力を問う言語能力試験、適宜 英語や構造把握の問題が実施される。本講義では、非言語能力試験の対策に重点を置きつつ、SPI対策全般を担い、筆記試験を通過するためのスキルを身につけること目標とする。							
《成績評価の方法と基準》							
1. 定期試験:70% 2. 問題演習・授業態度:10% 3. 出席状況:20%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
SPI試験でよく見られる問題を、プリントを用いて学習する。							
《授業外における学習方法》							
授業では解き方のポイントを伝え、それを理解するための演習を実施する。本番の試験に対応するだけのスキルを身につけるには、授業を経て各自の研鑽が必須である。適宜問題を解くように努めてほしい。							
《履修に当たっての留意点》							
本講義のみで完結するものではなく、身につけるための修養が必須であることを理解すること。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	就職試験における筆記試験の目的と違いを理解し、自身のレベルを把握して目標を設定できる			プリント	テストを見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	SPI・テストセンター・CAB・GAB等、筆記試験の目的と違いを説明 実力試験				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	推論(並び順)についての問題が解ける。			プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・推論(並び順)の解き方解説及び問題演習				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	推論(内訳)についての問題が解ける。			プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・推論(内訳)の解き方解説及び問題演習①				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	推論(内訳)についての問題が解ける。			プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・推論(内訳)の解き方解説及び問題演習②				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	推論(全てを選ぶ)についての問題が解ける。			プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・推論(全てを選ぶ)の解き方解説及び問題演習				

授業の方法			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	推論(～が正しければ)(平均)についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・推論(～が正しければ)(平均)の解き方解説及び問題演習		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	推論(比率)についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・推論(比率)の解き方解説及び問題演習		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	図表の読み取りについての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・図表の読み取りの解き方解説及び問題演習①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	図表の読み取りについての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・図表の読み取りの解き方解説及び問題演習②		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	集合(表)(文章)についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・集合(表)(文章)の解き方解説及び問題演習		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	順列・組み合わせについての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・順列・組み合わせの解き方解説及び問題演習		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	確率についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・確率の解き方解説及び問題演習		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	料金の割引・損益算についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・料金の割引・損益算の解き方解説及び問題演習		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	分割払い・仕事算についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・分割払い・仕事算の解き方解説及び問題演習		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	割合・比についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・割合・比の解き方解説及び問題演習		

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	人工知能学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	キャリア開発講座Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	通年	教室名	303教室
担 当 教 員	安達 隆之	実務経験とその関連資格	化粧品会社にて、基礎研究(研究開発室)・美容機器開発(開発部)・官能評価(美容研究課)・製品企画(マーケティング部)・原価管理(製品管理課)・人事全般(人事部)の業務を10年にわたり担当			
《授業科目における学習内容》						
就職試験で実施される筆記試験は、SPI試験を採用している企業が多く、SPIは数学などの能力を問う非言語能力試験と、国語力を問う言語能力試験の二種類が実施される。本講義では、限られた試験時間の中で効率良く問題を解けるようになること、そして就職試験の筆記試験を通過するために、必要な基礎的な知識を身につけること目標とする。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:50% 2. 小テスト:20% 3. 授業態度:10% 4. 出席状況:20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
SPI試験でよく見られる問題を、プリントを用いて学習する。						
《授業外における学習方法》						
就職試験の筆記試験は、当然ですが、この授業を受ければ通過できるようになるという訳ではありません。理由は企業によって、筆記試験の合格点が異なったり、また難易度も異なるからです。もし、本気で第一志望の企業の試験を通過したいと思うのであれば、この授業以外に自分で、就職試験の参考書を買って、取り組むことを勧めます。						
《履修に当たっての留意点》						
この授業は、自分たちで勉強する前の導入授業として捉え、就職活動は、さらに自分自身が授業以外で努力することが大切であることをしっかりと意識して、授業に出席してください。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	代金の精算・速さについての問題が解ける。		プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・代金の精算・速さの解き方解説及び問題演習			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	資料の読み取り・長文読み取り計算についての問題が解ける。		プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	非言語分野・資料の読み取り・長文読み取り計算の解き方解説及び問題演習			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	二語関係についての問題が解ける。		プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	言語分野・二語関係の解き方解説及び問題演習			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	熟語の意味についての問題が解ける。		プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	熟語の意味の解き方解説及び問題演習			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	語句の用法についての問題が解ける。		プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	言語分野・語句の用法の解き方解説及び問題演習			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	文の並べ替えについての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	言語分野・文の並べ替えの解き方解説及び問題演習		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	空欄補充についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	言語分野・空欄補充の解き方解説及び問題演習		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	長文読解についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	言語分野・長文読解の解き方解説及び問題演習		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	同意語についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	英語分野・同意語の解き方解説及び問題演習		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	反意語・空欄補充についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	英語分野・反意語・空欄補充の解き方解説及び問題演習		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	言葉の説明・訂正についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	英語分野・言葉の説明・訂正の解き方解説及び問題演習		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	和文英訳についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	英語分野・言和文英訳の解き方解説及び問題演習		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	長文読解についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	英語分野・長文読解の解き方解説及び問題演習		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	構造的把握力分野・非言語系についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	構造的把握力分野・非言語系の解き方解説及び問題演習		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	構造的把握力分野・言語系についての問題が解ける。	プリント	プリントの問題を見直し、不正解の問題を復習する。
		各コマにおける授業予定	構造的把握力分野・言語系の解き方解説及び問題演習		